

KOUNAN SMILE

vol.97

～江南ラミネートを取り巻くすべての人たちに笑顔を～

2024.10

10月26日(土)
オープンファクトリー

江南ラミネートも
工場を公開!

同じようだけど違う「自主性」と「主体性」

自主性と主体性、どちらも同じような意味で使いますが、大きく異なる部分があります。「自主性」はすでに決まっている「やるべきこと」を、自ら率先してやることで、「主体性」は、「やるべきこと」が決まっていない状態において、自分の考えに基づいて自ら物事を起こして実行することです。「自ら率先して行動する」という部分では、自主性も主体性も共通していますが、自主性はあくまで「枠組みの中での行動」であるのに対し、主体性は自らの意志や判断に基づいて、自らの責任のもとで行動するということに違いがあります。つまり「自らの意志」があるかどうかという点が大きく異なる点です。会社でいうと、上司がしてほしいであろうことを自ら率先して行うというのが自主性で、自分に求められている役割を理解し、常に当事者意識をもって自分から行動を起こしていくのが主体性ということになるでしょうか。

私たちは子どもの頃から、自主的に行動すると褒められ評価されるという教育の中で育ってきたので、主体性はあまり育っていない人が多いように思います。会社でも自主的に行動する社員が多いと、仕事も円滑に進みますし、良い組織だといえるでしょう。ただ自主性があっても主体性がないと、成長という点では乏しいのかもしれない。自主性はあくまで「枠組みの中での行動」なので、新しい発想や行動

いものは生まれにくい。また個人としても自主的に行動することは大切ですが、そこには責任が伴わないので、達成感ややりがいといった点では得られるものが少ないのではないかと思います。

例えば「挨拶」。社会人のマナーとして当たり前のことだから挨拶をする(自主性)というのと、挨拶によって良好な人間関係を築こう!気持ちの良い挨拶をして相手に元気になってもらおう!と「自らの意志」をもって挨拶する(主体性)とは、同じ「率先して挨拶する」という行為も、意味が違ってきます。日々の仕事の中でも、主体的に関わるという視点を持って取り組んでみると、同じ仕事でもいろいろな発見があるかもしれません。

でも主体的に動くというのは、自分の考えで自由に勝手にしていいということではありません。特に会社の中での主体性の発揮は、それが会社の成長に繋がるというのが肝心です。そのためには一人ひとりがグランドデザイン、経営理念、行動指針をしっかり理解し、それに基づいた上で主体性を発揮することが大切になってきます。

今回、子ども食堂イベントやソフトボール大会など、みんなが主体的に取り組んでくれました。グランドデザイン、いい会社づくりにつながる取組みで、まさに会社の成長につながる主体性の発揮だったと思います。このように社員一人ひとりが主体的に行動し、もっと楽しくおもしろい会社にしていけるといいですね!

by きよこ

9月13日 事務職サミット～山陽物産(株)

伊予市にある山陽物産さん。女性4名で参加してきました。全自動化された製造工程や風通しの良いオフィスなどを見学した後、グループワークでは事務職とは?というテーマで他社の方と交流しながら深堀りしました!



9月25日 WEBマーケティング定例会

『HPリニューアル2周年アンケート』のお客様の声をもとに、改善点を洗い出し、励みになる嬉しいコメントもいただきました! "継続は力なり"でコツコツとやっています!



9月19日 BCP研修①

「事業継続力強化計画」地震や津波などの自然災害に襲われたとき、会社としてどのように対応し事業を復興させるかを学ぶ研修です。自分たちの会社がどのような災害に見舞われるリスクがあるのか? どのような対策を立てて備えればよいか? などなど考えることはたくさん! 全部で7講がばります!

9月6日 ベンチマーク研修 (株)北四国グラビア印刷さん

5年前に全社員でベンチマークさせていただいた北四国グラビア印刷さん。今回はその後に入社した5名が初訪問。会社説明、工場見学、トークセッションを通じてアメリカ経営、5S、QCサークル活動など学びが多く貴重な時間に。自社への取り組みに活かしたいですね

9月20日 新居浜西高校へ出前授業

探究活動「仰」の一環で大学、企業など12個に分かれて2年生に出前授業させていただきました。江南ラミネートのテーマは「地場産業」。今後の「進路探究」において課題設定のヒントや生徒のみなさんの将来のキャリア形成に役立ってもらえたら幸いです!



9月21日 イベントチーム企画! 土居のいもたき



四国中央市の秋の風物詩である土居の「いもたき」河川敷で食べるというのも乙なものです。地元里芋「伊予美人」をつかった芋炊きは美味! 子ども食堂のイベントも大成功に終わり、安堵感と達成感が入り混じった充実感いっぱい打ち上げになりました!

本番の様子は別紙号外で!

9月21日『子ども食堂アフターランチイベント』本番前のみなさんの様子。各チームにわかれリーダーの指示のもと準備と最終確認。文化祭のようで学生に戻った気分♪緊張と楽しみが入り混じった時間♪さあいよいよ始まりです!



HAPPY BIRTHDAY 10月
早川 弘紀 9日
脇 伊織 10日
藤田 明 21日
石川 清子 22日

9月29日(日)市民スポーツ祭・ソフトボール大会に出場。練習わずか1回の即席チームと思えないほどの団結力で、かぎりなく優勝に近い準優勝を果たしました! 来年は審判と仲良くいきたいものです(笑)

4チームのトーナメント

チーム・ラミネーター準優勝!

声も守備も打席も頑張ったショート!

アウト!!

サイン確認中のバッテリー

テニス打ちで高打率マーク!

インスタライブ配信中!

ギリセーフ!

決勝進出!

青タン賞

道頓堀で打ち上げ!

鉄板コミュニケーション

野球未経験ながらも、レフトを任せられ、身体を張った珍プレー&好プレーを多発した彼にMVP賞!

MVP賞や各賞の発表! 盛り上がる上るごとに、お店の人に注意されながらも14時半から閉店まで楽しみました^^;

風が強く屋外イベントを室内に移動暑くて氷が溶けてかき氷が足りなくなろう、子どもたちがすくうのが上手すぎてお菓子が足りないor...:ちよこちゃ色々ありましたが、臨機応変に対処して、あいさつの言葉の通り社員のみなさん全員が楽しんで大人も子どもも本当にいい笑顔でしたね! 子どもたちに接することで、普段の社内ではなかなか見ることができない優しい表情や素敵な笑顔が溢れていましたね。

人は誰もが心に「正」と「邪」の両面をもっていると思います。このイベント中はみんな正の部分が出ていたと思います。子どもと関わるときには大人は自然と正の部分が出るものです。そういった意味でこのようなイベントは自分の心の正の部分を出せるのも貴重な機会だと言えます。しかし日常生活では意識していないと邪の心が前に出てしまいがちな人が人というものだと思います。そのため私がお願いしたいことは、みんなが楽しく会社での時間を過ごすために、一人ひとりが意識して会社の中でも正の心を出してほしいということです。

子ども食堂のお手伝いから始まりイベントを行うまで企画運営してくれた橋本さん、本当にありがとうございました。橋本さんは普段の業務を行いつつも地域貢献がしたいということでも入社してくれました。コロナ禍で何も活動出来ない日々が続きましたが、やっと橋本さんの想いを実行することができて本当に良かったと思います。【紙産業の魅力を発信し、故郷を誇れる人を増やし、地域の発展に貢献する】このグランドデザインの実現に向けて紙加工の仕事とともに、地域と関わる活動も楽しく継続し、地域になくはない企業になっていけたらいいなと思います。

克晴

カツ社長がゆく」の巻

号外にあるように9月21日に川之江ふれあい交流センターで「江南ラミネートプレゼンツ ふれあいキッチンかあかアフターランチイベント」を開催することができました。

この企画の発端は、遡ること3年。江南ラミネートとしてSDGs活動ができていないかというのを考えていた時に、若手社員が地域の子どもの食堂の支援をしたいということで食堂のお手伝いをさせていただくという活動から始まりました。月一回の活動ですが地域の方にまぎって一所懸命にお手伝いを続けていくうちに、人間関係ができて、また地道な活動も評価していただき「子どもたちがご飯を食べた後に何か楽しい企画をしてみたいか?」というアイデアをいただくことができました。事務所のメンバーが中心となって考え、8つのイベントを企画。そして社員全員が各イベントに分かれて打ちあわせを重ね、半年近くかけて準備を行いました。試行錯誤を繰り返しながらもみなで意見を出し合って準備を進める姿はとても頼もしかったです。

そしていよいよイベント当日。「みなさん旅行をしたときのことを思い出してください。旅行中、トラブルがないことなんて稀ですよ。ただ旅行中に起こったトラブルを引きずって不機嫌になると雰囲気は台無しになります。あとで振り返ってみるとそんなトラブルがいい思い出になったりするものです。こういうイベントにもトラブルが付きもの。今日こそそういうトラブルも含めて何が起ころうとみんなで楽しむと決めて取り組んでいきたいと思います!子どもたちに楽しんでもらうためにも、まずは私たち大人が楽しまなくては始まりません。楽しみながらやってみよう!」と挨拶しました。

風が強く屋外イベントを室内に移動暑くて氷が溶けてかき氷が足りなくなろう、子どもたちがすくうのが上手すぎてお菓子が足りないor...:ちよこちゃ色々ありましたが、臨機応変に対処して、あいさつの言葉の通り社員のみなさん全員が楽しんで大人も子どもも本当にいい笑顔でしたね! 子どもたちに接することで、普段の社内ではなかなか見ることができない優しい表情や素敵な笑顔が溢れていましたね。

人は誰もが心に「正」と「邪」の両面をもっていると思います。このイベント中はみんな正の部分が出ていたと思います。子どもと関わるときには大人は自然と正の部分が出るものです。そういった意味でこのようなイベントは自分の心の正の部分を出せるのも貴重な機会だと言えます。しかし日常生活では意識していないと邪の心が前に出てしまいがちな人が人というものだと思います。そのため私がお願いしたいことは、みんなが楽しく会社での時間を過ごすために、一人ひとりが意識して会社の中でも正の心を出してほしいということです。

子ども食堂のお手伝いから始まりイベントを行うまで企画運営してくれた橋本さん、本当にありがとうございました。橋本さんは普段の業務を行いつつも地域貢献がしたいということでも入社してくれました。コロナ禍で何も活動出来ない日々が続きましたが、やっと橋本さんの想いを実行することができて本当に良かったと思います。【紙産業の魅力を発信し、故郷を誇れる人を増やし、地域の発展に貢献する】このグランドデザインの実現に向けて紙加工の仕事とともに、地域と関わる活動も楽しく継続し、地域になくはない企業になっていけたらいいなと思います。

克晴